

令和3年(2021年)度



8・9月講座案内

北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター
〒064-8629

札幌市中央区南14条西12丁目1番1号

TEL・FAX (011) 533-3253

メールアドレス ahaki@popmail.hokkaido-c.ed.jp

ホームページ <http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp>

■第1回東洋医学講座 (あま指師対象)

7月31日(土) 講義・実習 13:00~16:00

8月1日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

『古法あんまの実際』

講師：センター指導員

■第1回基礎講座 (あはき師対象)

8月21日(土) 講義・実習 13:00~16:00

22日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

『臨床にいかす徒手検査法』

講師：センター指導員

■第2回東洋医学講座 (あはき師対象)

8月29日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

『はじめてのかんたん脈診&経絡治療』

講師：神宮前鍼療所 院長

東京有明医療大学 客員教授

経絡治療学会 会長

明鍼会 会長

おかだ あきぞう
岡田 明三 先生

■第1回理療研修講座 (あはき師対象)

9月5日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

『トリガーポイントの基礎と臨床応用

～慢性疼痛へのアプローチ～』

講師：明治国際医療大学鍼灸学部 学部長 伊藤 和憲 先生

いとう かずのり
伊藤 和憲 先生

〈内容〉治療院には多くの痛みを抱えた患者さんが来られます。痛みには急性痛と慢性痛（狭義）・慢性痛症、また、筋痛、関節痛、内臓痛など様々な部位の痛みや疾患があります。特に中高齢者が抱える慢性痛は、なかなか改善しにくい症状のひとつでQOLを大きく低下させます。痛み治療及びトリガーポイント治療の第一人者の伊藤先生からは、臨床ですぐに役立つ慢性痛に対する鍼治療を紹介していただきます。

■第3回東洋医学講座（あはき師対象）

9月12日（日）講義・実習 10:00～12:00/13:00～15:00

AM：『中医学鍼灸の実際～基礎から臨床応用～』

講師：華梨堂 院長 ^{まつやま}松山 ^{ゆう}優 先生

PM：『中医学鍼灸の実際～皮膚刺絡による頭部疾患・精神疾患へのアプローチ～』

講師：円山漢祥院・円山接骨院 院長 ^{わたなべ}渡邊 ^{かずや}一哉 先生

〈内容〉現代社会ではストレスが引き金となり、心身に様々な症状を抱えている方がおります。そのような諸症状に対して西洋医学的な鍼灸治療だけでは、なかなか改善せず、苦慮される先生方も多いかと思えます。本講座では、お二人の先生に中医学鍼灸の基礎から臨床応用までを講義いただきます。また、明日からの臨床で実践できる中医学鍼灸もいくつか紹介していただく予定です

■第1回臨床講座Ⅰ（あはき師対象）

9月25日（土）講義・実習 13:00～16:00

26日（日）講義・実習 10:00～12:00/13:00～15:00

『絞扼性末梢神経障害の診察と治療～胸郭出口症候群・手根管症候群・肘部管症候群・梨状筋症候群を中心に～』

講師：センター指導員

〈内容〉絞扼性末梢神経障害は様々な原因によって神経が絞扼され、しびれや痛みなどの神経症状が出現する疾患です。主に胸郭出口症候群や梨状筋症候群による坐骨神経痛などがあります。本講座では、それらの病態を明らかにして、ベッドサイドでの診察法から理療治療までを解説します。